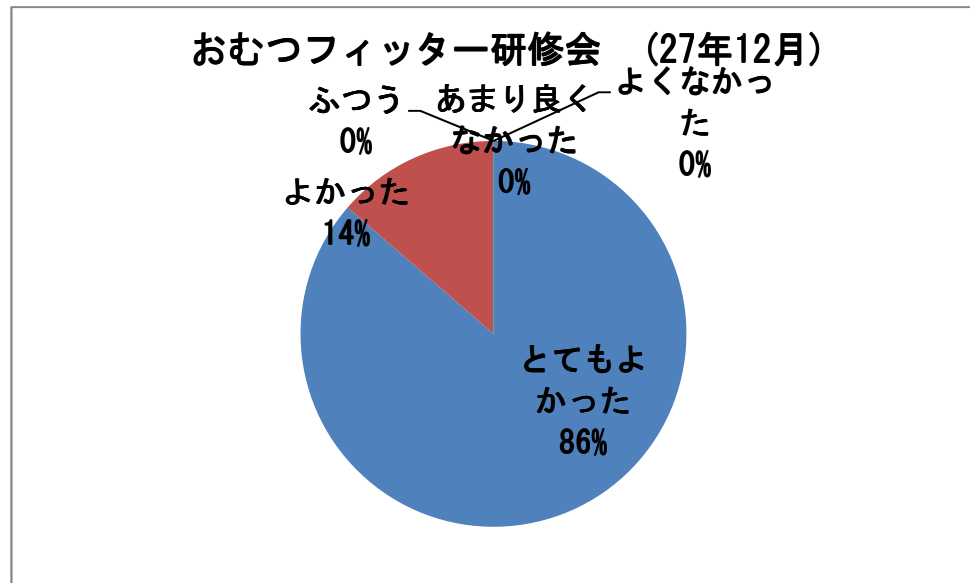


## 12月12日13日 おむつフitter3級研修会

### アンケート結果

参加者 76 名中、修了者 75 名 66 名回収 (回収率 88%)



### 受講して良かった点や参考になったことなど

- ・今まで知らなかったことが、他職種のメンバーと話すことで、いろいろなことが分かった。オムツ体験も初めてだったので、気持ち悪さを知ることができてよかった。
- ・浜田先生、平田先生はもちろんのこと、スタッフの皆様の対応がとても良かったです。丁寧に教えてくれた。
- ・単によりよいおむつのあて方という視点だけでなく、その人の身になって、いかに安全、安楽、快適さを考えたおむつのあて方を行う事ができるのか、その人の QOL の向上という視点まで考慮して関わっていくことの重要性を学ぶことができ、感動できました。
- ・拘縮のある方と同じ形をとって辛さが分かることに気づいた。相手の立場にたつと、今後も考えて福祉用具の選定をしてきたが、より相手の立場で考えられることが目からウロコだった。
- ・講習の中で、隣の席と人と話す時間をとってもらい、疑問に思った事や一人では考えきれなかった事が話し合えてよかった。
- ・おむつ装着の実体験
- ・おむつを通じて、多種多様なアウターとインナーの特性とその組み合わせ、利用者一人一人に対して、生活環境を把握して、オムツを選定する事の重要性など、改めて学ぶことが出来ました。
- ・オムツの当て方を勉強できて良かったです。実際に付けてみて違いを感じることで、より理解することができました。
- ・オムツカバー装着を体験、「される側」の方の気持ちが少しわかりました。ご利用者の気持ちに寄り添う介護をこれからも続けていきます。

- ・オムツの基本的なことが、まだ十分でなかったのととても参考になりました。・2日目での実技でオムツの当て方が勉強になってとてもよかったです。
- ・利用者のオムツ外しを施設に帰って、検証していきたいと思いました。
- ・楽しみながら参加することが出来た。オムツの奥深さを知ることが出来、オムツ装着、排尿は良い体験になった。オムツの選択あて方 etc. 今後の実践に役立つと思います。グループワークは意義ある内容でした。
- ・排泄を通して生活全体を支援することを考える。知識や気づきを得られました。また、たくさんの業種の方々が、それぞれの立場・現場で頑張っておられることが解り、心強くも感じました。ネットワークの大切さを再認識しました。対策を講じる前にしっかりとアセスメントを行い、原因を知り進めていく大切さを学びました。
- ・おむつの装着体験でした。以前、ヘルパーの研修の際にリハビリパンツで体験したことはありましたが、数年ぶりに体験し、装着時の気持ちなどを感じました。色々なメーカーの紙おむつの違いなども教えていただき参考になりました。
- ・オムツ内におしっこをする。自分でチャレンジはしないと思うので、この機会に出来て良かったです。
- ・現場での実例などもおりませながらの話が聞きやすく、記憶に残りそうです。
- ・排泄ケアはあらためてすべてが関連していることが理解出来ました。いかに日頃自分本位になり患者様に寄り添っていないかを感じました。色々な気づきもあり、とても奥が深い仕事だと思いました。学んだ事を実践していきたいです。
- ・オムツに関して排泄の一用品としての考えが強かったし、尿漏れに関して深く考えたことがなかった。
- ・正しいおむつの使用法、アセスメントなど考える機会となった。グループ検討会・発表→いろんな考え方がありすごく参考になった。
- ・排泄に関してすごく興味があったのですが、受講することにより又、深く関心が持てました。オムツをつけて排泄するという体験もして、こんなに大変で嫌なもんだと感じました。2日間通して学んだ事を少しでも実践できればと思います。3級を受けましたが、さらに上を目指していこうと思いました。
- ・オムツの当て方が勉強になりました。
- ・オムツに関してはいろいろと研修を受けたり、行ったりもしていましたが、ちょっとしたテクニックなどとても参考になりました。介護職や学生に行う講義などにもとても参考になると感じました。
- ・オムツのあて方がすごく勉強になった。直接あてて動きやすさの違いを体感でき、良かったです。グループワークも楽しかったです。いろんな職種の方の話聞いて勉強になりました。
- ・改めてオムツの勉強をさせて頂く機会があって、今まで自分なりに何とか問題意識を持たずに、ただ交換するだけだったのが、今後は別の角度から考えることが出来ると思う。(実際に排尿体験して少しはされる側が解った) 気づきがありました。
- ・排泄について大事なことはわかっていたが、その部分を写真や文章、実物を見ることができて、今までの考え方をまた違う視点から考えることができました。
- ・現在福祉用具販売をしている立場より、いろいろなご相談をご利用者様、職員様、事務長様、施設長様より(価格、質、アフター) など改めて考えさせられる時間になりました。ありがとうございました。
- ・福祉用具の方たちが多く、心強かった。いろんな職種の人が出て、それぞれの立場からの話が聞け、懇親会は良かった。おむつだけでなく、用具から利用者さんの暮らしが変えていけるような気がする。今

まで知らなかった用具(特にヒューマニーやマインレット爽)を知ることができよかった。参加者の方から毎年下元先生の研修もやっていると聞き、調べて参加したいと思った。いろんな情報を聞く事ができ、とても参考になった。遠くから来たかいがありました。

- ・オムツの装着・排尿して使用者の気持ちを少し考えることができた。グループワークで他職種の意見が聞けて良かったです。
- ・おむつ装着することで不快感を知り、患者の気持ちが分かった。ディスカッションを行い、他職種との関わり、考えが共感できた。
- ・排泄トラブルの相談を受けることがあるのですが、今までは商品の当て方、パットの付け方の提案をしておりました。今回の研修を通して、利用者様のアセスメントを行い、原因を探しながらしないといけないと思えたことは、すぐに考えも変わり良かったと思っています。
- ・実際にオムツをはめる機会がなかったが、今回受講したことでオムツをはめる事だけでは不快感、きちんとはめることで、不快を取り除くことが実感でき、普段何気におむつ交換行っていたため、今後はそれら習った事を意識し、オムツ交換を行っていきたいと思いました。
- ・お客様の夢を叶えるための会社を起業し、外出、旅行の同行するたびに排泄についてはとても大きな問題であった。心地良く、モレないおむつを作りたいと思っており、研修させていただいた。内容は排泄、オムツについて知識を深めることができ、感謝しています。
- ・様々な意見を聞いた事
- ・オムツの事を詳しく学べたこと。今後の在宅介護に生かせるであろうと思う。
- ・基本的な事を1から学び直せた事で抜けていた事や知らずにやっていた事を確認できた。
- ・色々なおむつの種類や使い方が分かって良かった
- ・オムツ、福祉用具について具体的に学ぶことができた。「排泄」という枠でのとらえ方、考え方、生活をふくめた問題としてとらえることが必要だと改めて感じた。
- ・今まで利用者さんの排泄の介助を行って来て、時間に追われ、紙パンツを上げていた。はっきり自分の意思表示される方はパットが気持ち悪い訴える方もいます。訴えられない方の気持ちになって勉強したことを現場でいかしていきます。
- ・いろいろな職種の人から、たくさん得るものがありました。
- ・オムツの装着体験をして患者さんの立場になって考えられた事
- ・メーカーごとのオムツの機能の違いを知れたこと。おむつの当て方の実践ができたこと。排泄のメカニズムや失禁に関する知識を再確認できた事。
- ・オムツの当て方のポイントなどを知ることができた。誰のためのオムツかを考える良い機会になりました。
- ・の排尿体験では仰臥位でも「すぐ出せる」と思っていたのに、出そうとしているのに出せなかったのが新たな体験でした。自分でびっくりしました。その後の不快感も。
- ・現場でお仕事をされている皆さんとお話しさせて頂き、体験や困っていることなどを共有でき、また、知り合うことができました。おむつについて、排泄については、体験を通じ利用される方の気持ちを考える大変良い機会になりました。オムツ、排泄が生活全般に関連することを改めて感じる事ができました。
- ・おむつ内への排尿体験、(お客様よりあんたもつけてみて、してみなさい) とよく言われてました。売

るばかりでは利用者の方の身になっていないと強く感じました。

- ・オムツについて正しい装着方法を実技でできたので良かった
- ・排泄ケアについて振り返り、学びを深める機会になりとても良かったです。対策、看護介入を先に考えることが多いですが、原因や誘因をアセスメントとしていくことの大切さを学んだ。臨床でも生かしていきたいです。実際におむつ装着の体験をしたことで、患者さんの立場に立つ事、気持ちを知ることができた。整形外科病棟で務めておりますが、疼痛とも関連づけ、どのような工夫ができるか今後考えていこうと思う。
- ・オムツの当て方一つで、こんな違いがあるのにびっくりしました。これからいろいろな体験して、仕事にいかしていきたいです。
- ・排泄だけでなく、排泄が人が生きていくための色々な事につながっているという事を学べた。排泄トラブルの対策ばかりをたてるのではなく、原因のアセスメントをしっかりし、個別性のある対策を立てることが大切。
- ・オムツとは・・・排泄用としてしか考えていなかった事。排尿した後不快感があることは想像できていたが実際体験することで、想像していた不快感の度を超えていたことにショックが大きく、この体験は、利用者に反映すべき、なくてはならないものと強く感じました。ありがとうございました。
- ・現在、会社で排泄の福祉用具の取り組みに力を入れています。女性ではありますが、中々入り込むことのできない部分でした。
- ・おむつ装着方法や吸水などの実習、排尿・排便に対するアセスメント方法
- ・排尿・排便の仕組みがよく理解できた
- ・おむつの知識を深めていくことで、日常生活そのもの、ひいては、人生そのものも変えていける可能性を感じたこと。少なくとも基本的な知識を得られたことは、これからの業務においても、非常に力となる自信を深められた。密着に関わるプロの皆さんとの情報共有ができて大変有意義な時間を過ごせました。
- ・京都まで行かずに済みました。
- ・アセスメントの仕方が大切な事よくわかりました。オムツについての考え方、実技、介護(福祉用具)について、幅広く考えることができました。2日目の討論もいろんな考え方があり、大変勉強になりました。オムツ、また、介護用品から生活を再構築するという先生の思いを実感しました。
- ・たくさんの福祉用具に触れる事が出来て良かった。パッドの実験がおもしろかったです。分かっているつもりでいましたが、排泄ケアの奥深さを知りました。
- ・自分では気づかない事、介護を受ける人がどんな状態にあるのかとかが気づけて良かった。オムツの中に実際に排尿したが、とても長時間つけている事はできませんでした。いろんな職種(介護職)の方々との交流(意見交換、事例の際、懇親会など)とても有意義でした。
- ・グループワークはいろんな視点からの意見が聞けておもしろかった。
- ・オムツの付け方やいろいろなオムツ(アウター、インナー)があることが理解できた。異業種の方達とグループワークし、いろいろ意見を聞けよかった。
- ・排泄についての知識の再確認ができました。初心の気持ちを思い出しました。
- ・排泄体験をすることで、いかに臥位での排泄が難しいか分かった。又、オムツ使用に対する知識が足りないことが、患者さん、利用者さんの不適切ケアに良くない方向に向かわせてしまう危険性があること

に改めて感じた。

- ・オムツの見方、考え方、他の福祉用具合わせて考えることを学びました。また、姿勢の大切さを再認識できました。
- ・おむつの種類、アウター(布製のフィット感などよかった)。他職種の方と意見交換など良かった。
- ・実例をあげての説明にてとてもわかりやすかったです。

## 質問や気づいたこと、感想

- ・実習が50分間で充実していたが、途中でトイレ休憩がとりにくくて、そこがちょっと辛かったです。
- ・まだまだ学習したいことが沢山あります。まずは現場で今日の学びを活用し、新たな課題を見出したいと思います。
- ・おむつの事だけと思ったが、おむつから始まるその人らしい生き方があるんだと教えられた。今回受けなかった男性社員にも行くべきと帰ったら伝えたい。
- ・オムツフィッター研修の必要性は今後において、ますます高まってくると思いますので、受講地や回数をさらに増やして頂ければと思います。
- ・まだまだ自動排泄装置を知らない方が多く、今日の研修でまたたくさんの方に知ってもらえて良かったです。
- ・乗り継ぎを3回程して、やって来ました。「遠いな」と思いましたが、参加できて良かったです。スタッフの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・施設などに出張で来てもらいたいです。大牟田で遠いのでみんなに聞いてほしいです。
- ・職場で業者よりオムツの選択、パンツ式紙おむつのサイズ選びは、足(大腿部)まわりを測ってサイズを決めるとありました。今回の研修ではお腹回りと学びましたが、オムツの会社によって異なるのかなと思いました。2級、1級を京都だけでなく福岡でもよろしくお願いします。
- ・特に福祉用具のお仕事に携わっている方々が、熱心に取り組んでおられ、現場で彼らの知識や思いが利用される高齢者の方々の生活支援につながるような流れになってほしいと感じました。
- ・ありがとうございました。必ず今日学んだ事を役立てます。
- ・前向きな人たちの集まりで楽しかったです。役立つ知識が増えました。
- ・現状を変えられるかもしれないという可能性を感じました。また、明日からがんばって行きます。
- ・今後の介護など(父・母)に生かせる情報が多かった。病院でも生かせる事、指導など行っていきたい。
- ・特にありませんが、少しでも多くの方に知ってほしいと思います。
- ・まだまだ排泄について始まったばかりだなと思いますので、また研修に参加していろいろ学びたいと思います。
- ・福祉用具の開発をされた方がいて、その開発のきっかけが身近な困りごとからスタートしているという話が、発想、着眼点がすごいと思った。若い人も多く、熱心なことが印象的だった。1日目の講義は、少し寒かったので、カイロを持っていたらよかったと思った。
- ・先日住環境コーディネーターの試験を受けた。福祉用具について情報が欲しいと思いました。
- ・できればもう少し休憩が欲しいです。とてもためになりました。ありがとうございました。
- ・こういう時はこういう風にとか、事例をいろいろ紹介してもらって、その対処法などをききたい。

- ・ 2日目、グループ発表での質問、意見などはもう少し個人の考えを押し付けるようなことはやめてほしいと思った。研修では学びにきているので、そこを理解してのアドバイス、意見、質問を言っていただきたい。
- ・ 参加してよかったです
- ・ 働いている職場でのオムツの採用を考え直すきっかけになりました。福祉用具は知らないものがたくさんあり、おもしろかったです。
- ・ 相手の立場に立つことで、今後配慮すべき点や改善点について学び意識づけすることができました。
- ・ 福祉用具ネットの皆様におかれましては、準備から運営までありがとうございました。お世話になりました。
- ・ 研修に来られている方が入所者の方や入院患者の事を考え、真剣に向き合う事をされている事に感動しました。福祉用具を売るだけでなく、親身になって話に耳を傾けていきたいと思いました。
- ・ 2日間長かったです、楽しく学ぶことができました。講師の方やスタッフの方々に感謝いたします。
- ・ オムツは介助者がするものと考えて簡単に思っていました。今日自身でつけてイヤな気分もあったし、不愉快な思いもあり反省しました。
- ・ 福祉用具ネット様の業務・啓発の貴さとネットワークの強さを感じ、その中で研修を受けられる幸せを感じました。本当にありがとうございました。
- ・ 交流会でいろんな職種の方が来ているのに驚きました。福祉用具の方の話聞いて、現場の中でも話を聞く場をもつことが大切だと思いました。
- ・ 知っているつもり、わかっているつもりで、つもりになっていたなあと思いました。精進しないといけないと思いました。
- ・ とても良かったです。会場(2日目) 3人座りのテーブルは少しきつかったです。
- ・ 排泄は、とても奥深いということに気づきました。
- ・ 2日間午前中の体験では、2チームが同じ部屋での動作となったので、声が聞きとり辛いことがあったので、今後、配慮して頂ければありがたいです。
- ・ オムツの選定も、まずはアセスメントが必要だと再認識することができました。

### 受講した方の所属している事業所・施設・病院名を公開することに同意をいただいた皆様

田川市立病院 看護師 田川市

株式会社 クローバー 福祉住環境コーディネーター2級 福岡市

田川市立病院 看護師 田川市

大和ハウス工業 株式会社 販売 東京都千代田区

株式会社 クローバー 福祉用具専門相談員 福岡市

社会福祉法人グリーンコープ デイサービスセンターアリスの家 管理者・生活相談員 長崎県長崎市

大和ハウス工業 (株) ヒューマンケア事業 企画 東京都千代田区

(株)クローバー 福祉用具貸与事業所 福岡市

クローバー訪問介護ステーション 訪問介護 嘉麻市

訪問介護ヒカル 訪問介護 嘉麻市山野

株式会社 マヤ薬局 福祉用具専門相談員 岡山県津山市

社会福祉法人グリーンコープ ふくしサービスセンターありす 管理者・サービス提供責任者 長崎県長崎市

(株)宮崎ヒューマンサービス 福祉用具販売 宮崎県小林市大字真方 273-6

株式会社 らくだトラベル おでかけ同行サービス 福岡市

株式会社 鹿児島ヒューマンサービス 鹿屋市

ヘルパーステーション大樹合同会社 訪問介護員 飯塚市

(有)トーコー 介護 佐世保市高梨町

有限会社 キムラ 医療機器販売 熊本県熊本市

拍芳会 田川新生病院 看護師 田川市

田川市立病院 看護師 田川市

加治木温泉病院 OT 鹿児島県始良市加治木町

(株)クローバー 福祉用具貸与事業所 佐賀県杵島郡白石町大字廿治 1493-7 (株)クローバー佐賀営業所

株式会社クローバー 福祉用具貸与業 福岡市城南区

任運者 障がい者支援施設 騰々舎 介護職員 大分県豊後大野市緒方町

株式会社クローバー 福祉用具貸与 福岡県北九州市八幡東区川湊町 8-7

有限会社リハテック・エフ 福祉用具販売・貸与 長崎県諫早市

大和ハウス工業株式会社 ロボット事業推進室 東京 大阪

株式会社四葉ケアサービス クローバー訪問介護ステーション 訪問介護員 嘉麻市

社会福祉法人グリーンコープ 福祉サービスセンターありす サービス提供責任者 長崎市

有限会社どんぐり 介護職 福岡市早良区

(株)クローバー 福祉用具貸与事業所 福岡市

株式会社クローバー 福祉用具専門相談員 福岡市

介護老人保健施設 みなみかぜ 鹿児島県肝喬郡錦江町

加治木温泉病院 作業療法士 始良市

(株)クオリティコントロールセンター QCC 熊本 福祉用具貸与事業社 熊本県熊本市

(株)クローバー 五島 福祉用具 五島市

株式会社宮崎ヒューマンサービス 福祉用具販売／レンタル 宮崎 鹿児島 熊本